

家政学部 家政経済学科 履修モデル

経済・経営コース 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン, 日本生命保険, 三菱東京UFJ銀行, 三井住友銀行, JTB, サントリーホールディングス, セブンイレブン・ジャパン, 神奈川県庁, 日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2-I	0.5	教養特別講義2-II	0.5			2
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2						
		アクティブ・イングリッシュa	2						
アクティブ・イングリッシュb		2							
情報処理	基礎情報処理	2						2	
身体運動	身体運動 I a	1						2	
	身体運動 I b	1							
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 法律とは何か	2						12	
	世界経済	2							
	B 心理学	2							
	地球の自然と資源	2							
	C 哲学	2							
20・21世紀の思想	2								
学部共通科目	人間と生活	2	生活と児童	2	家族関係論	2		6	
学科科目	基礎論	経済学入門 I	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。			演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。	18
		経済学入門 II	2						
		生活経済入門	2						
		生活・家庭管理論 I	2						
		女性労働論 I	2						
		経営学入門	2						
		地域経済論	2						
		経済統計学 I	2						
	生活公共入門	2							
	経済・経営コース			マクロ経済学 I	2				16
			マクロ経済学 II	2					
公共・生活コース			ミクロ経済学 I	2				8	
			ミクロ経済学 II	2					
			経営組織論	2					
コース共通			マーケティング論	2				36	
			外国書講読E-I	2					
			外国書講読E-II	2					
			生活・家庭管理論 II	2					
			生活経済論	2					
			社会保障論 I	2					
			公共・生活ガヴァナンス論 I	2					
			経済政策 I	2					
			経済政策 II	2					
			財政学 I	2					
		財政学 II	2						
		経営戦略論 I	2						
		経営戦略論 II	2						
		女性労働論 II	2						
		経済統計学 II	2						
		生活と経営学	2						
		環境経済学	2						
		労働経済学 I	2						
		労働経済学 II	2						
学科連携科目	フィールドスタディ(農業・農村)	2							
経済・経営演習					経済・経営演習 I	2	経済・経営演習 III	2	8
					経済・経営演習 II	2	経済・経営演習 IV	2	
公共・生活演習									
卒業論文							卒業論文	2	2
関連諸学									
自由選択科目			NPOとNGO	2	現代男性論	2			8
					女性と職業	2			
資格関係・キャリア	教職課程等				資格英語	2			
単位数		45		44.5		32.5		6	128

緑色の科目名は推奨授業科目。()内は卒業要件に含まれない単位数

家政学部 家政経済学科 履修モデル
 経済・経営コース + 社会／公民教職 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン、日本生命保険、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、JTB、サントリーホールディングス、セブンイレブン・ジャパン、神奈川県庁、日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2-I	0.5	教養特別講義2-II	0.5			2	
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8	
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2							
		アクティヴ・イングリッシュa	2							
アクティヴ・イングリッシュb		2								
	情報処理	2						2		
	身体運動	身体運動 I a	1					2		
		身体運動 I b	1							
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 日本国憲法	2						12		
	B 日本経済	2								
	B 地球の自然と資源 環境と生態系	2								
	C 20・21世紀の思想	2								
	C 世界の古典 I 思想	2								
学部共通科目	人間と生活	2	生活と児童	2	家族関係論	2		6		
学科学目	基礎論	経済学入門 I	2	経済統計学 I	2	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。		22	
		経済学入門 II	2	経済学の歴史	2					
		生活経済入門	2							
		生活・家庭管理論 I	2							
		女性労働論 I	2							
		経営学入門	2							
		政治学概論	2							
		法学概論	2							
		地域経済論	2							
		経済・経営コース			マクロ経済学 I					2
			マクロ経済学 II	2						
			ミクロ経済学 I	2						
			ミクロ経済学 II	2						
			経営組織論	2						
			マーケティング論	2						
			外国書講読E-I	2						
			外国書講読E-II	2						
公共・生活コース			生活経済論	2	社会保障論 I	2		4		
コース共通			歴史と経済 I (日本史及び外国史1単位を含む)	2	金融論 I	2		36		
			歴史と経済 II (日本史及び外国史1単位を含む)	2	金融論 II	2				
			会計学 I	2	環境経済学	2				
			会計学 II	2	国際経済	2				
			女性労働論 II	2	社会保障論 II	2				
			経営戦略論 I	2	公共・生活ガバナンス論 II	2				
			特殊講義	2	経済政策 I	2				
					経済政策 II	2				
					経営戦略論 II	2				
					労働経済学 I	2				
					労働経済学 II	2				
学科連携科目	フィールドスタディ(農業・農村)	2								
経済・経営演習					経済・経営演習 I	2	経済・経営演習 III	2	8	
					経済・経営演習 II	2	経済・経営演習 IV	2		
公共・生活演習										
卒業論文							卒業論文	2	2	
関連諸学										
自由選択科目	西洋史概説	4	地理学の方法-1	2	地誌学の方法-1	2		8		
学科学目 「関連諸学」系列等			哲学概論	2	宗教学の方法-1	2				
					宗教学の方法-2	2				
資格関係・キャリア	教職課程等	教職基礎論(中高)	(2)	教育学概論(中高)	(2)	社会・地理歴史科教育法	(2)	教育実習 I (中高)	(5)	(33)
				教育心理学(中高)	(2)	社会・公民科教育法	(2)	教職実践演習(中高)	(2)	
				教育社会学(中高)	(2)	公民科教育法	(2)			
				社会科教育法 I	(2)	生徒指導	(2)			
				道德教育の研究(中)	(2)	学校カウンセリング基礎論(中高)	(2)			
				教育学(中高)	(2)	教育実習 I (中高)	(0)			
						特別活動の研究(中高)	(1)			
						カリキュラム論(中高)	(1)			
単位数		49 (2)		42.5 (12)		30.5 (12)		6 (7)	128 (33)	

緑色の科目名は推奨授業科目。()内は卒業要件に含まれない単位数

家政学部 家政経済学科 履修モデル
 公共・生活コース + 司書課程 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン、日本生命保険、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、JTB、サントリーホールディングス、セブンイレブン・ジャパン、神奈川県庁、日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2- I	0.5	教養特別講義2- II	0.5			2
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2						
		アクティブ・イングリッシュa	2						
アクティブ・イングリッシュb		2							
情報処理	基礎情報処理	2						2	
身体運動	身体運動 I a	1						2	
	身体運動 I b	1							
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 社会思想の歴史	2						12	
	女性と政策	2							
	B 心理学	2							
	天文学と宇宙観の歴史	2							
	C ことばとは何か	2							
音楽の歴史 II 西洋	2								
学部共通科目	人間と生活	2	生活と児童	2	生活と住居	2		6	
学科科目	基礎論	経済学入門 I	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。			20
		経済学入門 II	2						
		生活経済入門	2						
		生活・家庭管理論 I	2						
		女性労働論 I	2						
		経営学入門	2						
		政治学概論	2						
		地域経済論	2						
		生活と情報	2						
		生活文化論	2						
経済・経営コース					ミクロ経済学 I	2		8	
					マクロ経済学 I	2			
公共・生活コース					経営組織論	2		16	
					マーケティング論	2			
コース共通					家計費論 I	2		34	
					家計費論 II	2			
					生活・家庭管理論 II	2			
					生活経済論	2			
					社会保障論 I	2			
					公共・生活ガヴァナンス論 I	2			
					外国書講読P- I	2			
					外国書講読P- II	2			
					消費者政策 I	2	外国書講読ハイレベルクラス		2
					消費者政策 II	2	経営戦略論 I		2
				フードシステム論	2	経営戦略論 II	2		
				生活組織論 I	2	公共・生活ガヴァナンス論 II	2		
				生活組織論 II	2	労働経済学 I	2		
				生活と民法 I	2	労働経済学 II	2		
				生活と民法 II	2	英語で学ぶグローバル経済と生活	2		
				社会調査の方法	2	生活と自治体行政	2		
				社会保障論 II	2				
学科連携科目	フィールドスタディ(農業・農村)	2							
経済学演習									
公共・生活演習					公共・生活演習 I	2	公共・生活演習 III	2	
					公共・生活演習 II	2	公共・生活演習 IV	2	
卒業論文							卒業論文	2	
関連諸学								2	
自由選択科目			NPOとNGO	2	現代ビジネスと起業	2	資格英語	2	8
					国際協力・ボランティア論	2			
教職課程等 司書課程 資格・キャリア 関係科目等					図書館概論	(2)	図書館情報資源概論	(2)	(30)
					図書館制度・経営論	(2)	情報資源組織論	(2)	
					生涯学習概論	(2)	情報資源組織演習	(4)	
					図書館サービス概論	(2)	図書館基礎特論	(2)	
					情報サービス論	(2)	図書館情報技術論	(2)	
							情報サービス演習 I	(2)	
							情報サービス演習 II	(2)	
							図書館情報資源特論	(2)	
							児童サービス論	(2)	
単位数		47		38.5 (10)		34.5 (20)		8 (30)	128 (30)

緑色の科目名は推奨授業科目。()内は卒業要件に含まれない単位数

家政学部 家政経済学科 履修モデル
 公共・生活コース + 家庭科教職 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン、日本生命保険、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、JTB、サントリーホールディングス、セブンイレブン・ジャパン、神奈川県庁、日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2-I	0.5	教養特別講義2-II	0.5			2	
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8	
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2							
		アクティヴ・イングリッシュa	2							
アクティヴ・イングリッシュb		2								
	情報処理	2						2		
	身体運動	身体運動 I a	1					2		
		身体運動 I b	1							
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 日本国憲法	2						12		
	社会福祉学	2								
	B 心理学	2								
	地球の自然と資源	2								
	C 統計学	2								
	ことばと社会	2								
学部共通科目	人間と生活	2	家政学概論	2	家族関係論	2			6	
学科学目	基礎論	経済学入門 I	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。	生活と情報	2	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。	20	
		経済学入門 II	2			マクロ経済学 I	2			
		生活経済入門	2			マクロ経済学 II	2			
		生活・家庭管理論 I	2			ミクロ経済学 I	2			
		女性労働論 I	2			ミクロ経済学 II	2			
		経営学入門	2			経営組織論	2			
		生活公共入門	2							
		地域経済論	2							
	生活文化論	2								
	経済・経営コース								10	
公共・生活コース								16		
コース共通								32		
学科連携科目	フィールドスタディ(農業・農村)	2								
経済・経営演習										
公共・生活演習						公共・生活演習 I 公共・生活演習 II	2 2	公共・生活演習 III 公共・生活演習 IV	2 2	
卒業論文								卒業論文	2	
関連諸学										
自由選択科目	学科学目 「関連諸学」系列等		調理実習 I 調理実習 II 保育学(実習及び家庭看護を含む) 栄養・食品科学 家庭電気・機械及び情報処理	1 1 2 2 2	衣服科学 衣服実習 I 衣服実習 II 住居論(製図を含む)	2 1 1 2			14	
資格・キャリア	教職課程等	教職基礎論(中高)	(2)	教育学概論(中高) 教育心理学(中高) 教育社会学(中高) 家庭科教育法 I 道徳教育の研究(中) 特別活動の研究(中高) カリキュラム論(中高) 教育工学(中高)	(2) (2) (2) (2) (2) (1) (1) (2)	家庭科教育法 II 家庭科教育法 III 生徒指導 学校カウンセリング基礎論(中高) 教育実習 I(中高)	(2) (2) (2) (2) (0)	教育実習 I(中高) 教職実践演習(中高)	(5) (2)	(31)
	単位数		45 (2)		48.5 (14)		34.5 (8)		6 (7)	134 (31)

緑色の科目名は推奨授業科目。()内は卒業要件に含まれない単位数